チャップリンの移民（1917）

THE IMMIGRANT

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
初公開日 1918/
公開情報 劇場公開

【解説】

船の揺れにあわせて身体を揺らす動作と、船酔いによる奇妙なしゃっくりが笑いを誘う。ロシア人とのコンビ劇も絶妙。エドナ扮する娘とその母親がお金をなくして泣いていると、チャップリンが悟られないようにそっとポケットになけなしの数枚のお札をいれようとするが、スリを働いているように船長に勘違いされてしまい、さあ大変！　貧乏だけど美人に弱い、人情に弱いチャップリン劇の定番。時代背景にこうして出稼ぎに新天地アメリカに移民してくる人々をモチーフにした作品は少なくないが、笑いをちりばめたなかにも貧困さ、生活感は涙ぐましくにじみでていて、もの悲しさをも笑っているかのようだ。

【クレジット】

監督 チャールズ・チャップリン　Charles Chaplin
脚本 チャールズ・チャップリン　Charles Chaplin
撮影 ウィリアム・C・フォスター
出演 チャールズ・チャップリン　Charles Chaplin
エドナ・パーヴィアンス　Edna Purviance

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.